



第7回フューチャーセッション 超速でわかる！宇宙ビジネス～宇宙港のある街づくり～

〈 開催概要 〉

- ◻ 日時 令和3年11月18日(木) 16:00～18:30
- ◻ 場所 スペースベースQ (大分市府内町1-4-11つのビル3F)
- ◻ 対象 OSFC法人会員、個人会員、賛助会員、SBQ学生会員
- ◻ 参加者 35名(人数制限を行いました)
- ◻ 主催 一般社団法人おおいたスペースフューチャーセンター(OSFC)

〈 タイムスケジュール 〉

進行・ファシリテーター：倉岡未来人(株式会社minsora クリエイティブディレクター)

- 15:30～ 開場
- 16:00～16:50 話題提供 「超速でわかる！宇宙ビジネス～宇宙港のある街づくり～」
片山俊大氏(SPJ)
- 16:50～17:00 休憩
- 17:00～18:30 ワークショップ 「宇宙港のある街の未来年表」
「スペースポートのある大分県の”大分未来年表”作り」
- 18:30～19:00 フリータイム

(予定では、終了時刻は18時まででしたが、ワークショップが盛り上がったため、30分延長しました。)

〈 内容 〉

いま、大分県ではスペースポートが誕生することで、宇宙産業だけではなく、これまで宇宙と接点のなかった産業も参入する機会が期待されています。その可能性は、観光・文化・エンターテインメントなど、様々な分野へ可能性を拡げつつあります。宇宙ビジネス先進国のアメリカでは、民間宇宙旅行もスタートし宇宙ビジネスというカテゴリーが大きな変換期を迎えているといっても過言ではありません。

今回のフューチャーセッションでは、一般社団法人Space Port Japan(スペースポート・ジャパン:SPJ)共同創業者・理事の片山俊大氏をお招きし、過去から現在の宇宙ビジネスの変遷をコンパクトに重要なポイントをわかりやすくお話し頂きました。話題提供後のワークショップでは答えを導くワークショップではなく、参加者全員で大分県の宇宙ビジネスが発展した未来の姿とその価値について語りながら、おぼろげな宇宙ビジネスの姿をクリアにし共有していきました。





話題提供

「超速でわかる！宇宙ビジネス～宇宙港のある街づくり～」

片山 俊大（かたやま・としひろ）氏

<プロフィール>

一般社団法人 Space Port Japan（スペースポート・ジャパン）共同創業者 & 理事。

(株)電通入社後、セールスプロモーション、メディアマーケティング、クリエイティブ、コンテンツビジネス等、幅広い領域のプロジェクトに従事。

その後、化粧品メーカー・総合電機メーカーのアカウント担当後、日本政府・地方公共団体のパブリック戦略担当を歴任。

2015年より、日本とUAEの宇宙・資源外交に深く携わったことをきっかけに、宇宙関連事業開発に従事。専門分野は「広告・PR領域全般」「新規事業創造」「M&A」「公共戦略/官民連携推進」「エンタメ・コンテンツ戦略」等。



宇宙産業×非宇宙産業の作り方



スペースポートと聞いて皆さんは何を思い浮かべますか。宇宙という言葉を聞くと、漠然として遠い先の話だと思う方や、自分とは関係のない話と思われる方が多いのではないのでしょうか。

ですが、スペースポートというのは、遠い話ではありません。

『地上』での話、且つ『街づくり』の話です。
『街づくり』と聞くと身近に感じませんか？

では、その「街づくり」を皆さんで考えていきましょう。

スペースポート

日本はスペースポートに適した国

- ・ 東と南にひらけた広大な海
- ・ アジアのゲートウェイ
- ・ 航空宇宙産業が成熟している

スペースポートを起点に大きな市場が創出される

これからは、宇宙の専門家だけでなく、全く宇宙とかかわりのない産業が合わさって市場が広がっていきます。

20世紀は「グローバル時代」

21世紀は「ユニバーサル時代」。



(出所：Amazonより)

宇宙開発、新たなステージへ

・ビジネスとしての民営化

米国を中心に宇宙産業は「New Space」と呼ばれる新たな潮流が生まれています。

以前の宇宙プロジェクトは国家主導で「開発・実験・本番」のすべてを担ってきました。しかし、2010年代以降の米国は、民間に大きく任せる方向にしたことにより宇宙ビジネスの民営化が一気に進むことになりました。

・宇宙ステーション

現在、様々な科学実験を行うISSですが、今後はエンタメといった分野の民間ビジネスに転用される予定です。民間人のISS滞在で、映画の撮影や宇宙ホテルとしての利用があげられます。

・これから「月」はどうなるの？

「アポロ計画」の終了から約50年。

米国NASAを中心とした「アルテミス計画」で2024年、ふたたび人類は月面に向かいます。月面基地を建設し、恒久的に宇宙の中継拠点とするための開発が始まる予定です。

宇宙ビジネスで何が実現するの？ ～みんなの暮らしが大きく変わる～

近くの宇宙は「民間の仕事」
遠くの宇宙は「政府の仕事」

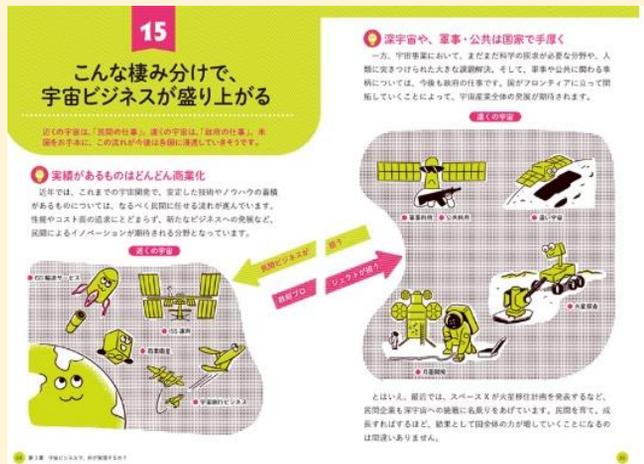
米国をお手本に、
この流れが今後は各国に浸透していきそうです。

性能やコスト面の追求にとどまらず、
新たなビジネスへの発展など、
民間によるイノベーションが
期待される分野となっています。

ほかにも

- ・宇宙インターネット
- ・宇宙ビックデータ
- ・宇宙工場

などなどお話していただきました。



15
こんな棲み分けで、
宇宙ビジネスが盛り上がる

近年では、これまでの宇宙開発で、定着した技術やノウハウの蓄積があるものについては、なるべく民間に任せられる流れが進んでいます。性能やコスト面の追求にとどまらず、新たなビジネスへの発展など、民間によるイノベーションが期待される分野となっています。

④ 実績があるものはどんどん商業化
近年では、これまでの宇宙開発で、定着した技術やノウハウの蓄積があるものについては、なるべく民間に任せられる流れが進んでいます。性能やコスト面の追求にとどまらず、新たなビジネスへの発展など、民間によるイノベーションが期待される分野となっています。

⑤ 深宇宙や、軍事・公共は国家で手揮く
一方、宇宙事業において、まだまだ科学的探査が必要な分野や、人類に突きつけられた大きな課題解決。そして、軍事や公共に関わる事業については、今後も政府の仕事です。国がフロンティアによって開拓していくことによって、宇宙産業全体の発展が期待されます。

日本⇄宇宙を結ぶ「宇宙港」 最高にイケてる街づくり！

～地上の一大産業拠点、それが宇宙港～

宇宙と地球を行き来することが増えれば、
当然そのためのターミナルが必要になります。

それが「宇宙港」（スペースポート）です。



37
“温泉×宇宙”の国際都市！
スペースポートシティ@大分

湯治産業世界の温泉と宇宙がコラボした、国際観光都市。ここから宇宙に向けて、小気味風を飛ばす事業が始まっています！

④ アジア初の水平型宇宙港を目指す、大分空港
ワージン・オービットの軌跡が決まった大分空港。ワージン・オービットは、ロケットを垂直に打ち上げず水平離陸した後、上空でロケットを脱着して、小型衛星を宇宙空間に送り届ける会社です。大分空港は、①必要な長い滑走路があり、②海に面しており、③地元工業・産業の基盤が厚いことが決め手となり、スペースポートとして選定され、準備が進められています。

⑤ 大分県道市にある既存の空港が資産
海に浮かべた3000mの滑走路も持つ空港。空海空定着として利用可能だ。

⑥ 温泉から国際大学まで、ユニークな立地を活かす
大分には、温泉湧出量世界一を誇る別府温泉があり、観光資源が豊富です。また、世界数十カ国の留学生が学ぶ「立命館アジア太平洋大学（APU）」のある国際都市でもあります。これを活かせば、今後大分を誇る宇宙ビジネス関係者に対し、“働いて、遊べる”最高の場所が広がるでしょう。また、今後、宇宙旅行ビジネスの発展に成功すれば「温泉旅行と宇宙旅行の複合」という画期的な旅行のカタチを世界に提供することもできます。

下記詳細は、『超速でわかる！宇宙ビジネス』
に掲載されています。

“温泉×宇宙”の国際都市！スペースポートシティ@大分・・・ p116

世界一美しい宇宙港！スペースポトリゾート@下地島・・・ p118

“世界版シリコンバレー”を目指す！北海道スペースポート@大樹町・・・ p120

NYもロンドンも50分以内！？都市型スペースポート・・・ p122

(出所：Amazonより)



ワークショップ「宇宙港のある街の未来年表」 ～スペースポートのある大分県の“大分未来年表”作り～

2025年、2035年、2050年の未来は一体どうなっているのでしょうか。

あなたは数年先の未来にどのような可能性を秘めていますか？

このワークショップでは、参加者の皆さんを6名前後のグループに分け、自分自身の未来、地球の未来、宇宙の未来について考えていただき、未来の可能性を想像していただきました。

セッションの終盤では、5名の方がネクストアクションの発表を行いました。

発表内容の項目としては以下の通りです。

- ◆ 「宇宙」 × 「エンタメ」
- ◆ 「宇宙港」 × 「通訳・観光・生活」
- ◆ 「宇宙」 × 「大分の食」
- ◆ 「小中高生限定」 × 「宇宙ビジネスコンテスト」
- ◆ 「学生団体」の結成（小・中・高・大学生）



本日、誕生したネクストアクションに興味がある方、ぜひ、このアイディアを形にしていくチームの一員として皆さんで大分県を盛り上げていきませんか？

NEXT ACTION



DATE.2021.11.18

わたしの未来年表

To the future

	2025年	2035年	2050年
自分自身の未来			
地球の未来			
宇宙の未来			



DATE.2021.11.18

イベントハイライト

〈 参加者の声 〉

- ・いろいろな意見が聞けて楽しい反面、時間が短いと感じる。セッションのテーマをもう少し絞ってほしい。
- ・また参加してみたいと思いました。
- ・グループワークで色々なお話が聞けるのが、勉強になりました。
- ・非常に楽しかった。又参加させて頂きたいと思います。
- ・今後も参加させていただきます。
- ・とても面白かったです。勉強になりました。



関連情報



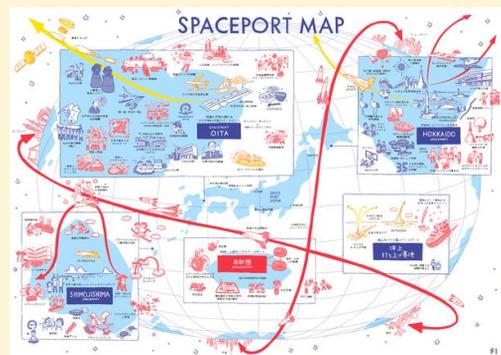
超速でわかる! 宇宙ビジネス
(著)片山 俊大

2021/11/17 発売

→ [Amazon](#)

→ [楽天](#)

- ・ [一般社団法人 Space Port Japan](#)



(SPJ公式Webサイト)

- ・ [『SPACEPORT MAP』日本地図 \(日本語版\)](#)
- ・ [『SPACEPORT MAP』Japan Map \(English Ver.\)](#)
- ・ [『SPACEPORT MAP』世界地図 \(日本語版\)](#)
- ・ [『SPACEPORT MAP』World Map \(English Ver.\)](#)

次回予告

第8回フューチャーセッション

12月17日(金) 16:00~18:00

場所:スペースベースQ【 オンサイトでの開催! 】

話題提供 株式会社スペースシフト代表取締役 金本成生 氏



〈 お問い合わせ 〉
スペースベースQ事務局
TEL : 097-589-8622
E-MAIL : info@osfc.or.jp

